

# 中央アルプス（駒ヶ岳）生物群集保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・南信森林管理署
所在地	長野県駒ヶ根市、上伊那郡飯島町、宮田村
面積	2294.59ha
設定年	平成5年4月1日設定、平成30年4月1日変更
保護林の概要 （設定目的）	中央アルプスの駒ヶ岳（2956m）を主峰として将棋頭山（2736m）から越百山（2613m）に至る稜線の東斜面一帯（駒ヶ岳風致探勝林を除く）における池ノ平カール、池ノ平モレーン等の氷河地形等の特異な地理を保護する。



## モニタリング調査の概要

実施年度	令和3年度
調査項目	森林概況調査、資料調査、聞き取り調査
調査手法	将棋頭山～越百山の高山帯に踏査ルートを設定し、森林の概況及び植物相等を把握する。
結果概要	<p>現地調査では、森林被害をもたらすような事象は確認されず、大きな変化は見られなかった。聞き取り調査で、南アルプスのニホンジカの侵入が懸念された。</p> <p>航空写真より高山帯谷部に崩壊地が多数確認されたが、地形・地質上形成されるのであり、大きな問題はないと考える。</p> <p>登山利用者による踏圧等の影響はなく、問題となる鳥獣害や気象害等もみられず、良好な高山帯の状態が維持されていることから、健全と判断される。ただし、ニホンジカの動向に関しては、今後のモニタリングにおいて注視していく必要がある。</p>

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。